

訓練時程表

実時刻	事態推移
8時30分頃	南海トラフを震源とするマグニチュード9.0の巨大地震発生 松山市は震度7を記録。市内西部では、火災や中高層建物の損壊など、多数の被害が発生している。
8時35分頃	災害対策本部を設置し、病院内外の状況確認開始 ※院外からの来院傷病者に対応するため、トリアージポスト開設、受け入れ準備
9時00分頃から随時	【第一訓練 開始】 近隣で被災し、負傷した住民が複数人来院する。 松山消防から傷病者の受け入れ要請があり、救急受け入れの対応をする。 病院施設(HCU)被災で対応困難となった重症患者を、他の医療機関へ転院搬送する。
9時50分頃	【第一訓練 終了】※アナウンスで指示
10時00分頃	【第二訓練 開始】 済生会松山病院3階機材庫から火災が発生 ※出火覚知は、自動火災報知設備で発報 ○済生会松山病院の自衛消防隊・防災センター職員による初期消火、119番通報及び避難誘導開始
10時10分頃	済生会松山病院屋外(北側駐車場)に災害対策本部設置 ○火災の状況や実態把握、応急救護所を設置し、負傷者の対応を行う。
10時13分頃	火災を覚知した近隣住民(自主防災組織)が避難誘導の支援を行う。
10時18分頃	済生会職員、地域住民(自主防災組織)の協力で、負傷者が続々と応急救護所へ搬送される。
10時20分頃	●消防隊の出動命令 ●現着後、各隊活動内容の下命及び活動開始 ※発煙筒着火・スモークマシン発報(3階北側機材庫・2階ベランダ部分) ・人命検索救助、消火活動及び救出救護訓練の実施 ※火点階及び直下階の消火、延焼阻止及び逃げ遅れ者の救出活動実施 ※消防隊、梯子隊及び救助隊による救出活動開始
10時27分頃	●梯子隊が、3階火災階から要救助者を救出する。
10時32分頃	●消防隊が2階ベランダに三連梯子を架梯し、要救助者を救出する。
10時35分頃	●救助隊が、屋上の要救助者を斜め救助で地上へ救出する。
10時38分頃	●救助隊が、屋上から緊急脱出する。
10時40分頃	●梯子車からの放水活動実施
10時41分頃	●梯子車からの放水活動終了
10時45分頃	●火勢制圧・事態終結 【第二訓練 終了】 ※現場最高指揮者の訓練終了命令
10時50分頃	●終了式
11時00分頃	●各隊解散